

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和4年度事業点検・評価調書

3-2

3-2

章	第3章 佐渡金銀山の保存管理		取組項目	遺跡の保存等に係る調査研究の推進
節			事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業(施策)名	2 佐渡金銀山遺跡等発掘調査		関連団体	県文化課
事業実施期間	H28～R6			
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 構成資産の価値をより高めるとともに、遺跡の保存や整備活用のための基礎資料とするため、佐渡金銀山遺跡に係る調査研究を推進する。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 構成資産や関連する遺跡等を対象として、長期的な視点に立った調査研究の計画策定、構成資産の価値をより深めるための研究を推進・継続する。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 調査計画に沿って、発掘調査等を継続して実施する。(定数的な目標値は設定しない。) 			
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 佐渡金銀山遺跡の保存・活用に向けた各種整備事業に際し、現地調査の必要性を検討するとともに、必要に応じて発掘調査を実施した。 ○ 金子勘三郎家主屋の保存修理工事に伴い、事前に発掘調査を実施した。 			
事業計画と実績	<p>【R4年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 史跡整備基本計画に基づき、上相川地区の分布調査・地形測量・確認調査を実施する。 ● 史跡佐渡金銀山遺跡指定地内における開発行為に際し、事前に確認調査を実施する。 <p>【R4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 上相川地区の分布調査及び詳細地形測量(約10,000㎡)を実施した。 ● 県道の防護柵更新に伴い、事前に確認調査(45㎡)を実施した。 			
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 学術的な調査は、長期的な事業計画を定めた上で、他の事業との調整を図る必要がある。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 佐渡金銀山遺跡の保存・活用に向けた各種整備事業の際には、現地調査の必要性を検討し、必要に応じ発掘調査等を実施する。 ■ 上相川地区の分布調査・地形測量・確認調査を計画的に実施する。 			
事業評価	<p>【ゴールに対するR4末の達成度】 ◇ 本事業は、発掘調査等を継続していくものであり、概ね計画どおりに進んでおり、一定の成果が得られていることからB評価とした。</p> <p>[A ・ B ・ C]</p>			

A: 予定を上回る進捗

B: 概ね予定どおり

C: 遅れている。